

2023年4月24日
南海電気鉄道株式会社

＼変化に対応する柔軟な組織風土を目指して／
2023年5月から本社事務所等にて
TPOに応じた「**自由度の高い、柔軟な服装**」で勤務します！
～2022年11月からのトライアルを経て、正式運用が決定～



南海電気鉄道株式会社（社長：岡嶋 信行）は、2023年5月から、本社事務所等で勤務する従業員が、従来のフォーマルな服装（スーツ・ネクタイ等）にとらわれることなく、自由度の高い服装での勤務を認める「服装の柔軟化」の正式運用が決定しましたので、お知らせします。

当社グループは、“2050年の企業像”「沿線への誇りを礎に、関西にダイバーシティを築く事業家集団」を策定し、VUCAの時代に柔軟に対応できる組織づくり、そのなかでも、“新しいことに挑戦する風土づくり”や“働きやすい環境づくり”に取り組んでいます。

その一環として、本社部門では「フリーアドレス（座席の自由化）の導入」や「ペーパーレスの推進」等、従来の働き方にとらわれない取組みを進めており、2022年11月から2023年4月にかけては、本社部門を対象とした「服装の柔軟化」のトライアルを行いました。

トライアル中に実施した、従業員アンケートでは、「会社の雰囲気明るくなった」「新しいことに前向きな印象を持てるようになった」「会話のきっかけが増えた」「通勤がラクになった」等の意見が多数あり、本施策の効果が期待できる結果となったことから、この度の正式運用に至りました。

なお、鉄道現業部門（駅員や乗務員、技術係員等）につきましては、従来どおり制服を着用し、お客さまに安全・安心な輸送サービスを提供してまいります。詳細は、以下のとおりです。

「服装の柔軟化」について

(1)概要

“新しいことに挑戦する雰囲気づくり”や“働きやすい環境づくり”の一環として、本社部門の従業員を対象に、それぞれの自由な選択に基づいた柔軟な服装(自分らしい服装)での勤務を認めるものです。なお、着用する服装は、TPO に応じた、相手への配慮をもった清潔感があるものを前提としています。

(2)開始時期

2023年5月から正式運用

(3)対象

本社部門の役員及び従業員

